

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）帯広林業土木協会

活動内容	国見山自然観察教育林の遊歩道をボランティアで整備
1 実施年月日	： 令和元年10月3日（木）
2 実施場所	： 北海道芽室町・音更町9国有林 十勝西部森林管理署管内
3 参加会員数	： 25会員企業及び事務局 国見山自然観察教育林管理運営協議会 35人
4 活動内容：	<p>当協会は、十勝西部森林管理署が管轄する国見山自然観察教育林の遊歩道をボランティアで整備しました。</p> <p>国見山は、帯広市街から北西に約10kmに位置し、芽室町・音更町にまたがる低い丘陵で、十勝を拓いた依田勉三らがこの山から十勝平野を見下ろし、開拓の情熱を燃やしてこの名前を付けたとされています。</p> <p>北海道森林管理局は、この国見山付近の国有林を昭和48年に自然観察教育林に設定し、十勝西部森林管理署が管理してきましたが、平成29年から芽室町・音更町と当協会など5団体で構成する「国見山自然観察教育林管理運営協議会」を組織し、協議会が自主的に運営管理することになりました。</p> <p>今回の活動は維持管理の一環として当協会が主体になり、遊歩道の木製階段等の整備（木製チップの敷均しなど）を実施したものです。</p> <p>作業前の挨拶で、協議会会長の手島 旭芽室町長、本間卓也十勝西部森林管理署長からそれぞれ「利用者のために安全快適な歩道の整備を行ってほしい。」との激励の挨拶があり、これに対して当協会の宮坂寿文副会長は「私たちの得意とする土木技術を大いに発揮し、多くの人を楽しんで散策できる施設にリニューアルオープンできれば幸いです。」と応じました。</p> <p>今回のボランティア活動で、安全に歩きやすくなった歩道は、自然観察や森林とのふれあい活動などに活用されると思いますが、当協会は今後とも地域の要望に即して、社会貢献活動を実施したいと考えています。</p>
活動写真	
	

協議会会長手島芽室町長のご挨拶

本間森林管理署長のご挨拶



当協会の宮坂副会長の挨拶



木製チップを担ぎ上げ



木製チップを遊歩道に敷均し



作業に参加された皆さん



遠足に来ていた園児たちからかわいいお礼